

(別紙5)

整理番号 2022P-019

補助事業名 2022年度 自転車競技普及促進及び競技力の向上に資する補助事業

補助事業者名 公益財団法人 日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

高い競技レベルの大会を全国各地で開催することにより、競技力向上に繋がり、より多くの国際大会参加者を輩出する。また、選手のみならずチーム、コーチ、審判員等の人材を育成することはもとより、自転車競技に関心を持つ人々の増大を図り公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

日本学生自転車競技連盟事業 <http://jicf.info/>

進捗状況写真

2) 東日本学生選手権トラック自転車競技大会 5月7日-8日

チームスプリントスタート風景

長野県・美鈴湖自転車競技場



(別紙5)

3) 全日本学生選手権トラック自転車競技大会 7月2日-3日

女子500m表彰風景

静岡県・日本サイクルスポーツセンター



4) 全日本大学対抗選手権自転車競技大会 9月1日-4日

鹿児島県・根占自転車競技場



(別紙5)

鹿児島県錦江町、南大隅町特設周回コース



5) 全日本学生選手権個人ロードレース大会 6月11日～12日

男子表彰風景

長野県木曾郡木祖村 奥木曾湖周回コース

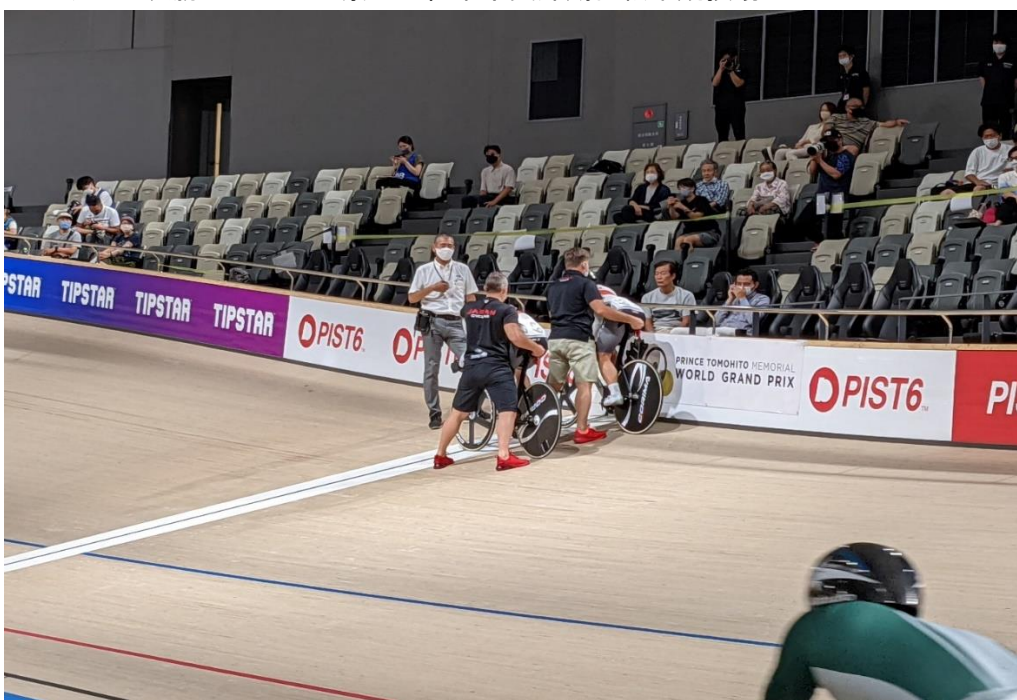


(別紙5)

6) 全日本学士選手権自転車競技トラック新人戦 東日本・西日本合同大会
山梨県 境川自転車競技場 スプリント決勝



7) JICF 国際トラックカップ 7月3日-4日
スプリント決勝スタート風景 松本市美鈴湖自転車競技場



(別紙5)

2 予想される事業実施効果

コロナ対策の継続、安全面の確保・担保のため選手並びに監督・コーチ・競技役員に対する講習会を実施しながら予定通りの競技会を開催する。大学生を中心に青少年層に向けた競技面、運営面双方の高いクオリティの自転車競技大会を日本国内の各地において開催し、U23層における自転車競技力向上と普及拡大を促進することが理想である。また、開催地域の自転車関係者、自治体との連携を通して各地域におけるサイクルスポーツ活動のコーチ・競技審判といった役割を担う大学生競技者を輩出することで、幅広い地域の人々がサイクルスポーツを通じたクオリティオブライフの向上を実感する機会・人材を提供し、自転車普及振興の好循環を促進することが予想される。

3 補助事業に係わる成果物

- (1) 補助事業により作成したもの
特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟
(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)
住 所： 〒141-0021
東京都品川区上大崎 3-3-1
代 表 者： 会長 松村 正之 (マツムラ マサユキ)
担 当 部 署： 総務部
担 当 者 名： 事務局次長 齋藤 晃一郎 (サイトウ コウイチロウ)
電 話 番 号： 03-6277-2690
F A X： 03-6277-2691
E - m a i l： k.saito@jcf.or.jp
U R L： <http://jcf.or.jp/>